

佐野美術館 平成24年4月21日(土)～6月3日(日)

岩合光昭写真展「ねこ」

担当学芸員が語る 岩合光昭写真展「ねこ」の見どころ

～学芸員：河内えり子さんに聞く～

— 岩合さんがねこを撮るきっかけはなんだったのですか。
河内 ねこを撮ることを今ではライフワークとしている岩合さんですが、きっかけはオーストリア出身の写真家イラ (Ylla) のねこの写真集でした。身近なねこを、なんてきれいに撮るのだろうと感動し、自分も撮ってみたいと思ったそうです。ただ、当時日本の動物写真家は野生の動物を撮る人がほとんどで、ねこを撮る人はあまりいませんでした。しかし、そのような中で一緒に暮らしたねこの海ちゃんをモデルとした写真集が大ヒットし、被写体としてのねことともに岩合さんのねこ作品の人気が高まっていきました。

— 海ちゃんはどんなねこですか。

河内 岩合さんが奥さんと一緒になってから一緒に暮らしはじめたねこです。背中にエンゼルマーク (天使の羽の模様) があるのが特徴です。16匹もの子供を産んでも、美貌が衰えなかったほどの美貌ねこだったそうですよ。

海ちゃんの名前の由来が面白いです。飼い始めた当初、お腹にたくさんのお虫をかかえていたそうです。はじめは「回ちゃん」と呼んでいたのですが、あまりにかわいそうなので、岩合さんと奥さんが好きな「海」を当てて、「海ちゃん」となったそうです。

— 岩合さんの写真の魅力はどんなところでしょう。

河内 岩合さんの写真を見ると、決してかわいく撮れているね



©MITSUAKI IWAGO

海ちゃん

こばかりではありません。不細工だったり太っていたり、凶暴性を感じたり…。岩合さんは写真を撮るときは腹ばいになってぐっと近づいて撮っています。人間とねこ、という感覚で接しているのではなく、対等な立場で動物と向き合っています。ですから、岩合さんの写真を見ていると、ねこたち1匹1匹の表情が良く分かり、性格、気持ちなどが伝わってくるような気がします。そこが魅力だと思います。

— 今回の写真展ではどのように鑑賞するのがおすすめですか。

河内 ねこの表情やしぐさをみてもらいたいのはもちろんですが、ねこたちと一緒に写っている町なみや自然が大変美しく、また懐かしい感じがします。この環境になじんでいるから、このねこたちはこんなにくつろいだ楽しそうな表情をしているのだろう、と感じることが出来ます。また、写真に寄せた岩合さんのコメントが絶妙です。写真と併せてコメントを読んでいただくと、岩合さんがその時感じたことがよくわかります。

岩合さんの撮った初期作品の海ちゃんのシリーズから、ここ数年に宮城県田代島 (通称猫島) のねこたちを撮ったものまで、選りすぐりを展示します。猫派はもちろんのこと、犬派もきつと共感できる展覧会です。ぜひご覧ください。

佐野美術館賛助会
ミュージッククラブ会報

ミュージック交歓

NUMBER

9

2012.3

佐野美術館と皆さまをつなぐ

ミュージッククラブ 平成24年度 イベント情報

会員のつどい (新年度総会)

新年度の総会として、平成23年度の決算報告と新年度の事業計画を発表します。落語や懇親会などの余興もあります。落語家の鈴々舎馬るこさんは、お笑い芸人から落語家に転身。古典落語をベースに、粋にとらわれない自由な芸風が持ち味です。平成15年に鈴々舎馬風氏に入門、平成18年二つ目昇進、平成22年「第9回さがみはら若手落語家選手権」で優勝しました。

日 時：平成24年4月29日 (日・祝)
15:00～18:00
参加費：1,500円 (お食事代込み)
定 員：50名 (要申込・先着順)
会 場：佐野美術館講堂
出演者：鈴々舎馬るこ



鈴々舎馬るこ

歌舞伎鑑賞日帰りバス旅行

国立劇場での歌舞伎鑑賞をメインに、都内のアートスポットを巡る芸術鑑賞旅行。今年は平家物語でおなじみの「俊寛」と、これまでアンケートで多くのリクエストがあった両国の江戸東京博物館を見学します。

日 時：平成24年6月19日 (火)
参加費：会員 / 10,000円
一般 / 15,000円
定 員：80名
※ご予約は4月下旬から承ります。



歌舞伎鑑賞

第7回ミュージッククラブゴルフ大会

佐野美術館創立者・佐野隆一ゆかりのゴルフ場で開催する会員親睦ゴルフ大会。富士山や芦ノ湖を眼下に、残暑を感じさせない涼しいコースでのラウンドが魅力です。参加者には全員、美術館ならではの景品を用意しております。初心者や女性の方もお気軽にご参加ください。

日 時：平成24年9月7日 (金)
8:00～15:00
参加費：会員 / 3,000円
一般 / 5,000円
プレー代：9,000円 (カートフィ・税込)
定 員：32名 (4名×8組)
会 場：芦の湖カントリークラブ



芦の湖カントリークラブ

館蔵品特別鑑賞講座 (隆泉苑編)

「隆泉苑」は佐野隆一が両親の隠居用邸宅として昭和初期に建設、平成9年に国の登録有形文化財に指定されました。今回の鑑賞講座では、隆泉苑の各部屋に飾られた掛け軸や陶磁器など、展示ケース越しではなく、実際に美術品が使われている様子から実用的な飾り付け、取り合わせを学びます。

日 時：平成24年11月
参加費：1,000円
定 員：15名 (要申込・先着順)
会 場：佐野美術館隆泉苑
講 師：佐野美術館学芸員



隆泉苑

ミュージッククラブ 会員募集

ミュージッククラブでは随時、会員を募集しています。楽しい催しを企画して、皆さまをお待ちしております。詳細は佐野美術館ミュージッククラブ事務局 (TEL:055-975-7278) までお問合せください。

新規入会者 (敬称略、50音順) 平成23年8月1日～平成24年3月31日まで

《正会員》 池田誠、石井竹男、石井裕代、緒方美樹、加藤真明、神谷則行、川島はるみ、菊地悦子、木元正延、小松原達文、塩川三知子、下村明弘、菅井恭子、鈴木一広、津田豊樹、長澤太郎、長野文子、府川田鶴子、堀之内勝之、前澤佳紀、松岡昭子、松本静子

佐野美術館賛助会ミュージッククラブ会報『ミュージック交歓』 2012年3月号 (第9号)

発行日:平成24年3月31日 編集・発行:佐野美術館賛助会ミュージッククラブ

住所:〒411-0838静岡県三島市中田町1-43 佐野美術館内 TEL:055-975-7278/FAX:055-973-1790

ホームページ: <http://www.sanobi.or.jp> メール: mc@sanobi.or.jp

ミュージッククラブ 平成24年度 イベント情報



十三夜の宴イメージ

じゅうさん や うたげ 十三夜の宴

毎年十三夜の、月と音楽を楽しむ演奏会。これまでサクソやハープ、大正琴や舞踊、フラメンコギターといったジャンルを問わない幅広い演奏をしてきました。演奏終了後はバイキング形式での温かいお食事をご用意しています。秋の夜長、幽玄で神秘的な一夜をお過ごしください。

日 時：平成24年10月27日(土)
17:00～20:00
参加費：会員／3,000円
一般／5,000円
定 員：100名(要申込・先着順)
会 場：佐野美術館隆泉苑庭園
出 演：未定
※お申込は8月下旬から承ります。

★イベント内容は変更する場合があります。詳細が確定次第、随時チラシにてご案内します。

新収蔵庫建設資金ご寄付の御礼

ミュージッククラブ運営委員長 亀山千鶴男

会員の皆様には平素、ミュージッククラブの活動に格別のご支援ご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、佐野美術館が創立45周年の記念事業として新収蔵庫を建設するにあたり、ミュージッククラブもこの事業を全面的に支援することになり、昨年8月、会員の皆様に建設資金の募金のご協力をお願いいたしましたところ、早速多くの会員の皆様から貴重な資金のご寄付をいた

だき、誠に有り難く感謝に堪えません。ご寄付くださいました皆様に心から御礼申し上げます。

新収蔵庫の建設は、佐野美術館の長年の懸案でありましたが、クラブ会員をはじめ、企業、団体など多くの方々のご支援により、お陰様で来春の完成を目指して5月中旬から建設に着手できる運びとなりました。本当に有り難うございました。

なお、建設資金の募金活動は本年12月末まで行っておりますので、引き続きご協力いただけます場合は、よろしくお願ひ申し上げます。



ミュージッククラブ会員仲良し四人組

四季折々の企画楽しく参加させていただいております。役員、関係者の方々に感謝申し上げます。いろいろな企画の中で一番印象に残ったのは、秋、木々に囲まれた自然のステージで月に照らされた演奏です。石笛、土笛、一弦琴の響きに酔いしれました。楽しい時間を過ごせました。

加藤芳江

主人がミュージッククラブの会員なので、私も家族会員としていろいろな行事に参加させていただいております。友人三人もミュージッククラブに入会して、四人仲良く参加しております。

四月の会員のつどいでの落語は楽しくて大笑いし、「また寿命が延びたね」と話しています。昨年林家ぼたんさんはテレビの笑点でお手伝いをしているというので、今週は出るかなと以前より楽しみに番組を見るようになりました。

七月の日帰りバス旅行では、バスの中でのおしゃべり、歌舞伎鑑賞、美味しいランチ等々とても楽しいひとときでした。また、十月の十三夜の宴では、すばらしい月と演奏、その後食事会を楽しみました。どの行事も毎年楽しみにしています。これからも仲良し四人組で参加させていただきまますので、どうぞよろしくお願ひします。

峰田正子

毎回いろいろな行事に参加できるのを楽しみにしています。お友達を誘ってみたらミュージッククラブに入会してもらえました。これからも楽しい企画を期待しています。

岡田恭子

佐野美術館賛助会ミュージッククラブからの会報が手元に届けられる度に、今は亡き母と佐野美術館に通った頃が懐かしく思い出されます。お互い美術鑑賞が大好きで、当時は市内のお店でチケットを購入して行きました。二階でビデオを見たあと鑑賞し、文化的な気持ちで会話が弾んだことが昨日のような気がいたします。

そして現在、私は良き友人の紹介でミュージッククラブの会員になることができました。一年を通じて、身近な固定観念や、イメージにとらわれない、また優しく包みこんでくれるような感覚を与えてくれる多くの作品に接することができました。感動感激して、本当に幸せを感じる今日この頃です。

昨年の十三夜の宴での、笛奏者横田年昭様の演奏には大変感動いたしました。隆泉苑の松の間から月を仰ぎ見ながら、余韻のある、また深い味わいのある和笛の奏を聴いて、生きるという実感の尊さを特別に感じました。

丸多津美

平成23年度下半期活動報告

第6回 ミュージッククラブゴルフ大会

平成23年9月5日(月)

過去5回晴天に恵まれてきましたが、今回は台風12号の影響で初めての大雨！中止になるかと思いきや、参加者の皆さんのご要望を受け、決行することになりました。悪条件の中、皆さん元気よくプレーをしました。



十三夜の宴 ～石笛・土笛・一絃琴による【祈りそして神宴】

平成23年10月9日(日)

笛奏者・横田年昭さんをお招きし、石笛やフルート、中国笛など様々な音色を楽しみました。篝火や虫の鳴き声、雲間からのぞく月が雰囲気盛り上げる中、オリジナル曲など情緒豊かな演奏が続き、観客を魅了しました。



館蔵品特別鑑賞講座(日本刀編)

平成23年12月10日(土)

今回は国宝や重要文化財といった国指定文化財の違いをテーマに、収蔵品の日本刀を鑑賞しました。国宝などに直に触れ、普段は味わえない独特な緊張感の中、きりりとした表情で鑑賞されていました。



秋の芸術鑑賞日帰りバス旅行

平成23年11月11日(金)

これまで年1回夏に開催しておりました芸術鑑賞日帰りバス旅行ですが、ご好評につき今年度は秋にも開催しました。「近代建築」をテーマに、旧岩崎邸庭園、三菱一号館美術館を見学し、昼食は帝国ホテルでいただきました。



😊 バス旅行参加者の声 😊

- 何時も楽しく学びながら、感性豊かな企画を立てて下さり感謝しております。いろいろなシゲキを受けて、ボケる事もなく過ごせるのが嬉しいです。
- 岩崎邸とってもよかったです。洋室の天井、壁、階段それぞれが素晴らしく、舟底天井にも驚きました。時間が短かったのが残念です。帝国ホテルのバイキング、大変満足です。沢山ごちそうになりました。
- 年を重ねられた方が多かったので、もっとお話がしたかったのですが、なかなかチャンスがなくて残念でした。交流できるきっかけがあると、ご一緒した楽しみが増えます。

- 岩崎邸が時間が無く残念でした。帝国ホテルのバイキングとてもおいしかったです。三菱一号館はとてもおしゃれて充実していました。もう少し早く出たら散策もできたと思います。
- 岩崎邸庭園は敷地の大きさが昔の越後高田藩の江戸屋敷のために大きさに驚いた。三菱一号館のロートレック展には興味を引いた。
- 岩崎邸の建物の素晴らしさに感激。本当のお金持ちが本物を残してくれたのだと嬉しく思いました。
- 旧岩崎邸を見学できとてもよかったです。「龍馬」で岩崎弥太郎が三菱創始者として紹介されていたのでとてもよかったです。
- 岩崎邸は美術品ともいえる。戦災でもよく残ったもの、有難い限り。